SAN-EI

OCC

保証書付

とう
TOH

自動水栓 ····· EY503

施工・取扱説明書

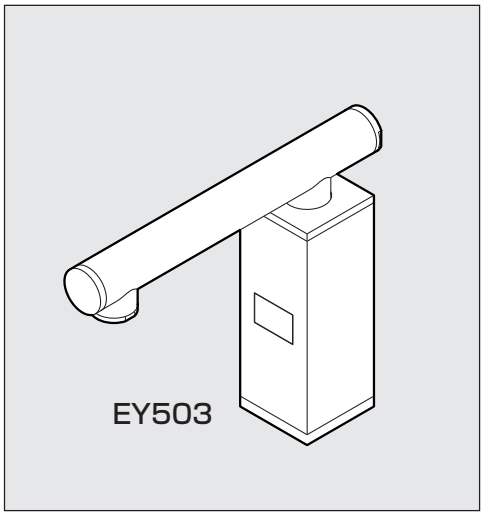
施工、ご使用の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。

お客様へ

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

工事店様へ

施工後、この説明書(保証書付)をお客様へお渡しください。手渡しできない場合は器具に掛けておいてください。



もくじ

自動水栓について····1
各部の名称·····1
—施工について———
施工に関する安全上のご注意··2～4
仕様·····5
施工上のご注意·····5
梱包明細·····6
器具の取付け··7～12
—ご使用について———
ご使用に関する安全上のご注意··13～15
作動のしくみ·····16
使用方法·····17
電池の取替え··18～19
お手入れ·····20
ストレーナ・吐水口の掃除··21
故障？その前に····22
分解図·····23
陶磁器部品の交換について·····24
保証書·····25
無料修理規定····· 26

自動水栓について

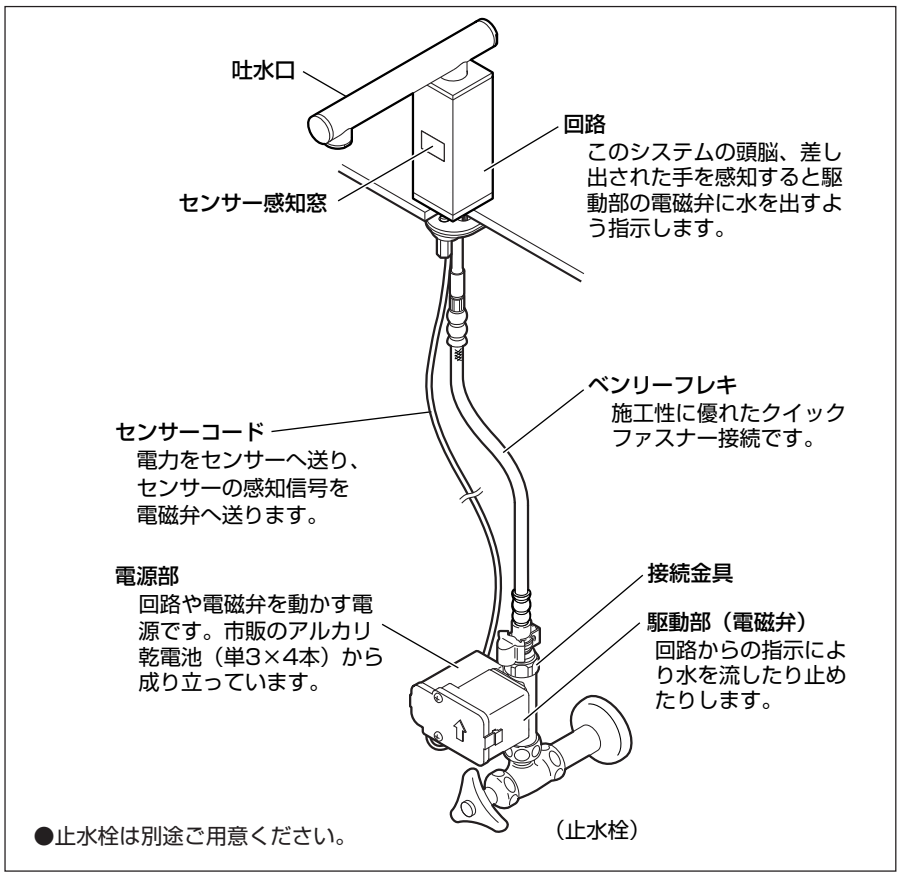
●全自動システム‥‥センサーとマイコン制御により、吐水口の下に差し出された手を感知して自動吐水、手を遠ざけると自動止水します。

●乾電池について

（1）市販アルカリ
乾電池使用‥‥‥‥乾電池は市販のアルカリ乾電池（単3×4本）を使用しているので入手が容易です。

（2）長寿命‥‥‥‥‥‥1日に100回の使用で、乾電池寿命は約2年間です。
(組込まれている乾電池は試験用です。保管日数により寿命が短くなっている事があります。)

各部の名称



●止水栓は別途ご用意ください。

施工について

施工に関する安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

●施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

用語および記号の説明

警告 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」

注意 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」

……「注意しなさい！」（上記の「警告」「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）

……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

……「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」

……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠ 警告

浴室内や屋外など、湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。
故障の原因となります。

⚠ 注意

凍結が予想される地域には、取付けないでください。
故障の原因となります。

他のセンサー感知式電子機器との組合わせの際、センサーどうしが感知し合わないよう、それぞれ離して施工してください。
誤作動の原因となります。

ステンレス製や鏡面の洗面器には取付けないでください。
誤作動の原因となります。

センサー正面の壁に鏡などの反射物を設置しないでください。
誤作動の原因となります。

本製品はデザイン上、風合いを出すため陶磁器部品を使用しています。
取扱いにはご注意ください。
万一陶磁器部品が割れた場合は、交換部品をご購入ください。
（参照：陶磁器部品の交換について）

〈陶磁器の取扱いについて〉

⚠注意
陶磁器は温度変化に敏感です。 急熱、急冷を避け、直接火に掛けたりしないようにしてください。
陶磁器は衝撃に弱いのでぶつけたり落としたりしないでください。 運搬や発送などをされるときは梱包にご注意ください。
ひびが入っている陶磁器はご使用にならないでください。 本来の強度を失っていますので危険です。
傷、割れ、カケのある陶磁器はご使用にならないでください。 特に口や手の触れる場所にご注意ください。
陶磁器表面に水滴が付く事がありますが、室温など温度差の影響による結露水です。 水漏れと誤認のないようにご注意ください。

仕　様

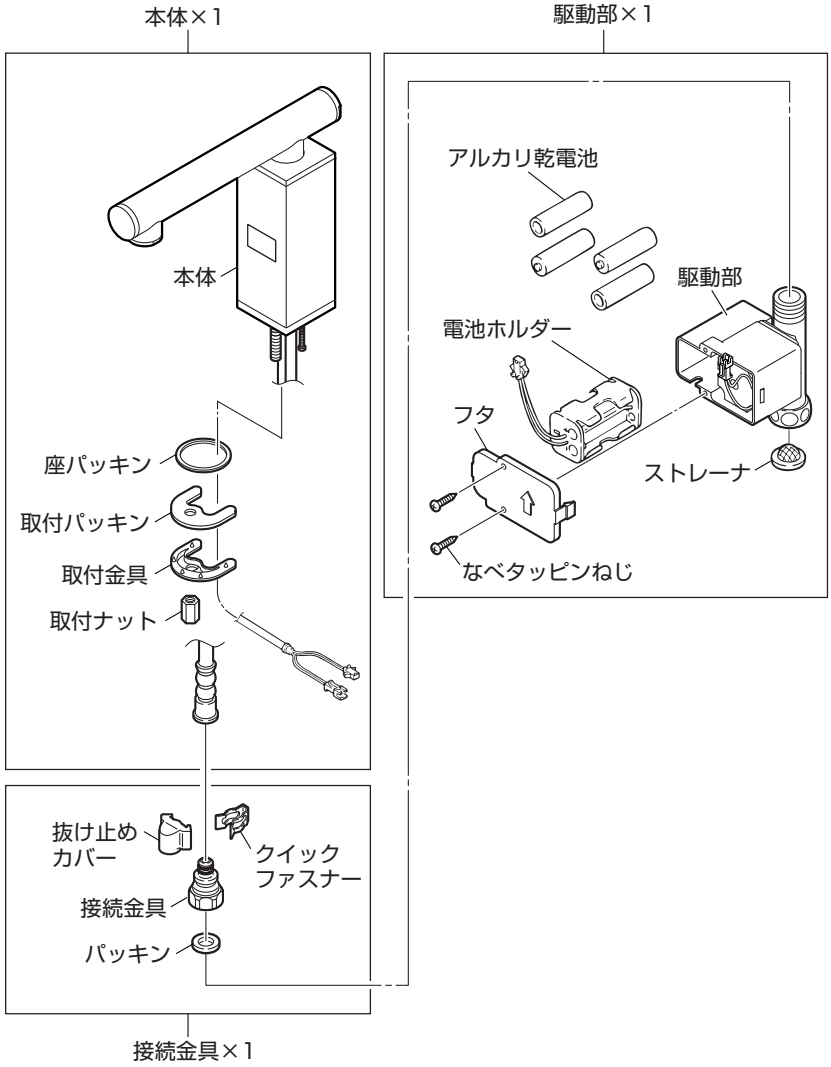
形　式	EY503（センサー・電磁バルブ）
電　源	アルカリ乾電池　単3(LR6)×4本
感知距離	初期設定距離　約50～120mm
検知時間	0.5秒
連続吐水時間	使用者の手を1分間以上連続感知した時
弁方式	自己保持型電磁弁方式（パイロット方式パルス通電開閉弁）
給水圧力	0.05MPa {0.5 kgf/cm^2} ～ 0.74MPa {7.5 kgf/cm^2}
吐水量	0～5L 〈水圧0.098MPa {1.0 kgf/cm^2} 時可変〉
使用温度	周囲0～55℃(水温1～50℃水道水)
給水部接続	取付ねじ G（PF）1/2
乾電池寿命	100回/日として約2年（アルカリ乾電池使用）

施工上のご注意

●配管内の掃除 ……取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。
●飲用不可な井戸水は使用しないでください。
●給湯には蒸気を使用しないでください。
●取付後の保守点検のために、必ず止水栓(別売)と点検口を設けてください。

梱包明細

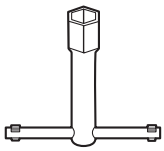
●本書（施工・取扱説明書「保証書付」）×1
●「使用方法」ラベル×1



器具の取付け

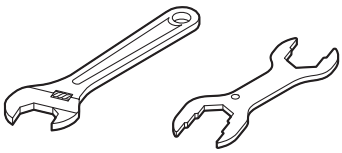
主な工具類

■ ナット締付工具：
自動水栓取付足のロックナットをまわす時に必要です。

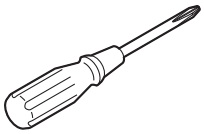


ナット締付工具

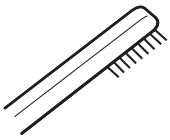
■ スパナ（モンキーレンチ）など：
水栓のナットがまわせる工具。



■ プラスドライバー：
駆動部のフタをはずす時に必要です。



■ 使い古しのハブラシなど：
取付穴周囲などの掃除ができるもの。



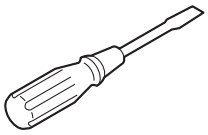
■ 手袋：
ケガ防止のために着用してください。

■ タオルなど：
ケガ防止や水栓保護のために使用します。

■ ぞうきんなど：
配管中の残り水を拭くのに使用します。

止水栓がドライバー式の場合に必要な工具（P8参照）

■ マイナスドライバー

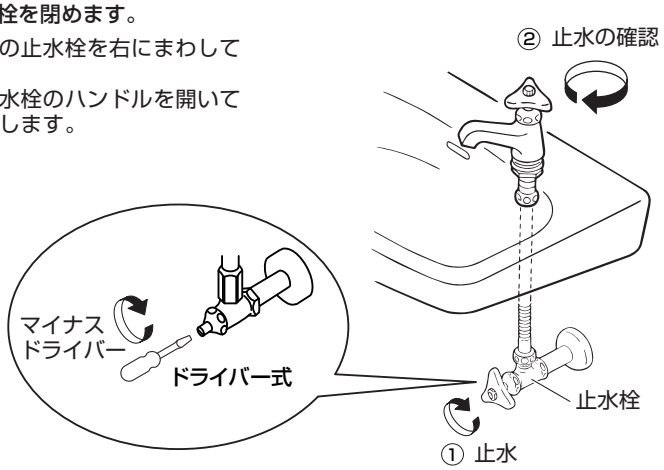


A 古い水栓の取りはずし

※新設の場合は B に進んでください。

1 湯・水の止水栓を閉めます。

カウンター下の止水栓を右にまわして止水します。
止水した後、水栓のハンドルを開いて止水の確認をします。



2 ナットを順番にゆるめて、古い水栓と給水管をはずします。

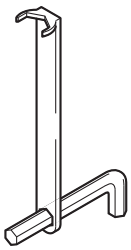
アドバイス

残り水を受けるためぞうきんを用意してください。

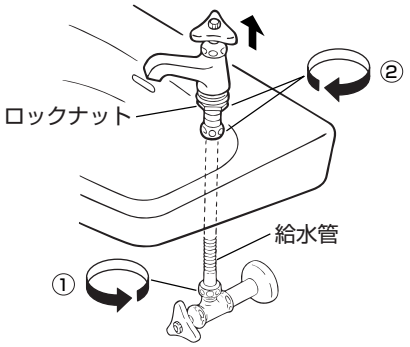
⚠ 注意

ねじで手を切る場合があります。
ご注意ください。

使用する工具の例



古い水栓を取りはずす際はロックナット対辺を確認してください。



B 新しい水栓の取付け

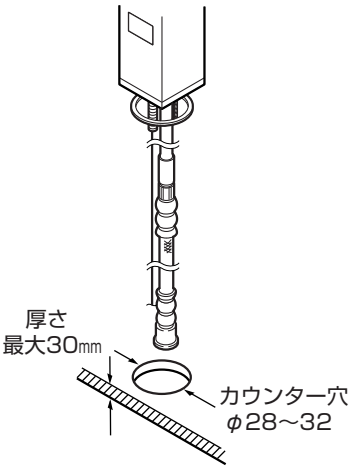
3 取付穴周囲のゴミを取り、新しい水栓を取付けます。

⚠ 注意

- ●配管内にゴミなどが混入すると漏水や水栓の故障の原因となります。特に新設の場合は、ゴミなどが混入しているため、通水して配管内のゴミを洗い流してください。
- ●電源部とコード接続部が水にぬれたり、汚れ、傷がつかないように注意してください。
- ●あらかじめ洗面器の内部をきれいに拭いてください。
- ●本製品のセンサーが正確に洗面器などを感知できるよう、極端に斜めに向けて取付けないでください。

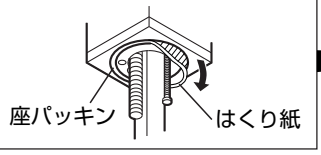
（1）カウンター穴の寸法の確認を行ってください。

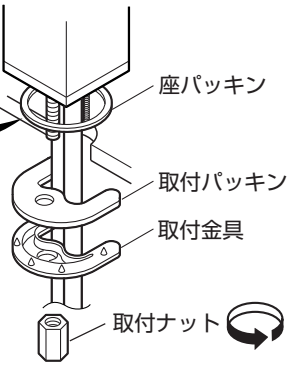
（注）ホースを必要以上の力で曲げて折らないよう、注意してください。



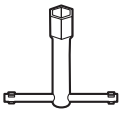
（2）本体が正面を向くように締付工具で固定してください。

（注）座パッキン裏面のはくり紙をはがし、本体をカウンターに押しつけて固定してください。



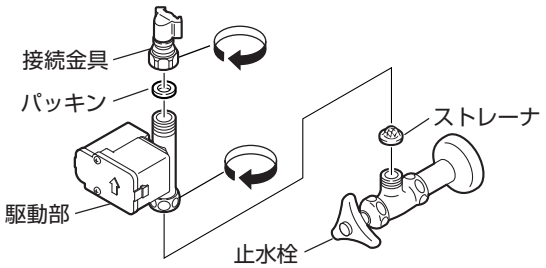


ナット締付工具
SAN-EI品番：R356
（ナット締付工具）



4　駆動部と接続金具を取付けます。

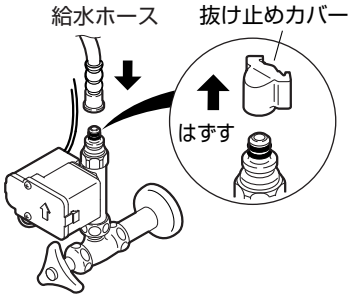
（1）カウンター表面から給水ホース先端までの長さの確保を行ってから駆動部と接続金具を止水栓などに固定してください。



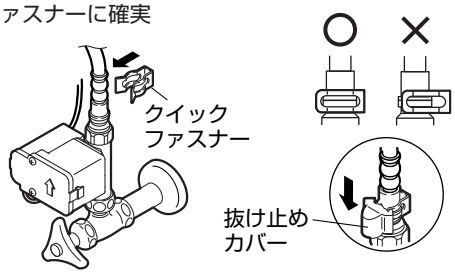
（2）接続金具の抜け止めカバーをはずし、給水ホースを接続金具に差し込んでください。

（注）●接続金具のオーリングの傷、ゴミかみに注意してください。

●抜け止めカバーは、クイックファスナー接続の際に必要なので、なくさないようにしてください。



（3）クイックファスナーを給水ホースと接続金具の接続部（ツバ部）にカチッと音がするまで、確実にはめ込んでください。
次に抜け止めカバーをクイックファスナーに確実にはめ込んでください。



（注）●クイックファスナーは、ケガのないよう取扱いには注意してください。

●クイックファスナーは、広げないでください。

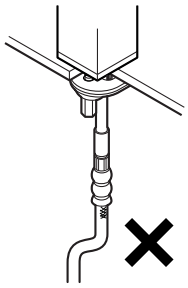
（注）給水ホース施工上の注意点

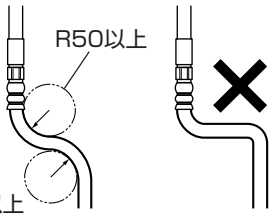
●ホースがねじれないように配管してください。
ホースがねじれて配管されると加圧した際、ホースの接続部のゆるみの原因となります。

●ホースの不要な接触は避けてください。
外部補強層の磨耗による外傷でホース性能の劣化の可能性がありますので避けてください。

●ホースを曲げる場合は、曲げ半径50㎜以上確保してください。
無理に曲げるとホースが破損し、漏水の原因になります。

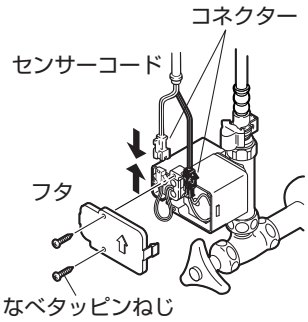
●ホース両端部を極端に屈曲して、施工しないでください。

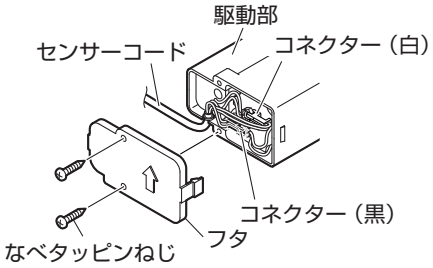




5 コネクターを接続します。

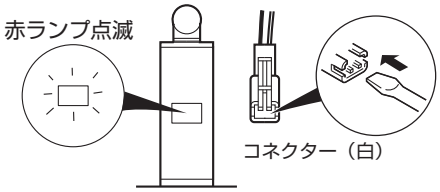
駆動部のフタをはずし、コネクターを接続し収納した後、フタを取付けてください。





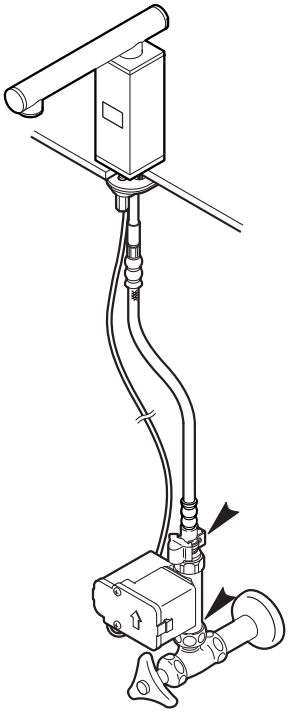
（注）センサーコード接続時、コネクターは必ず駆動部内部に収納してください。

取付後、赤ランプが点滅したままの場合、コネクター（白）を短絡（ショート）により放電させ、赤ランプを消灯してください。



6 止水栓を開いて、水もれをチェックします。

接続後、各部に水もれがないか必ず確認してください。
水もれがある場合は、もう一度はじめからやり直してください。



ご使用について

ご使用に関する安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」

注意 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」

⚠ ……「注意しなさい！」（上記の「警告」「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）

⃠ ……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

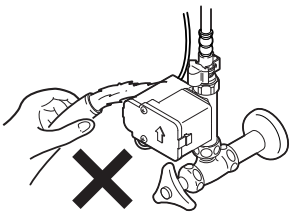
……「分解してはいけません！」

❗ ……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠警告

修理業者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常作動してケガをすることがあります。

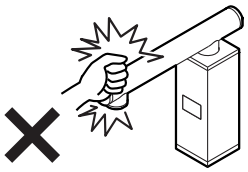
水につけたり、水をかけないでください。
故障の原因となります。



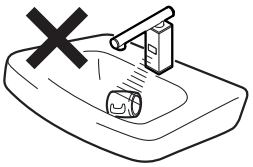
⚠ 注意

本製品はデザイン上、風合いを出すため陶磁器部品を使用しています。
取扱いにはご注意ください。
万一陶磁器部品が割れた場合は、交換部品をご購入ください。
（参照：陶磁器部品の交換について）

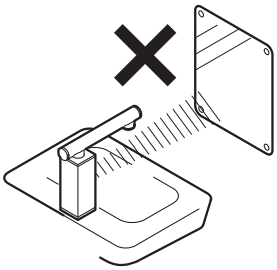
乗ったり強い衝撃を加えないでください。
故障や事故の原因となります。



洗面器の中に障害物を置かないでください。
誤作動の原因となります。



センサー正面の壁に鏡などの反射物を設置しないでください。
誤作動の原因となります。

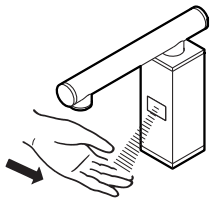
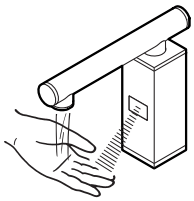
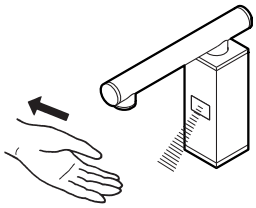


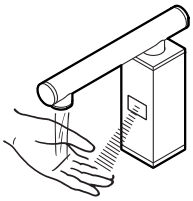
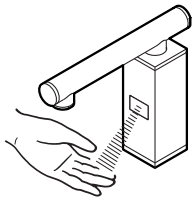
〈陶磁器の取扱いについて〉

⚠ 注意
陶磁器は温度変化に敏感です。 急熱、急冷を避け、直接火に掛けたりしないようにしてください。
陶磁器は衝撃に弱いのでぶつけたり落としたりしないでください。 運搬や発送などをされるときは梱包にご注意ください。
ひびが入っている陶磁器はご使用にならないでください。 本来の強度を失っていますので危険です。
傷、割れ、カケのある陶磁器はご使用にならないでください。 特に口や手の触れる場所にご注意ください。
陶磁器が割れてしまったときは不燃物ごみとして処理してください。 また、片付ける際に手指などケガをされないよう十分ご注意ください。
お子様には保護者からご注意ください。
陶磁器表面に水滴が付く事がありますが、室温など温度差の影響による結露水です。 水漏れと誤認のないようにご注意ください。

漏水した場合の処置：漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。
ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。
そして専門の業者に修理を依頼してください。

作動のしくみ

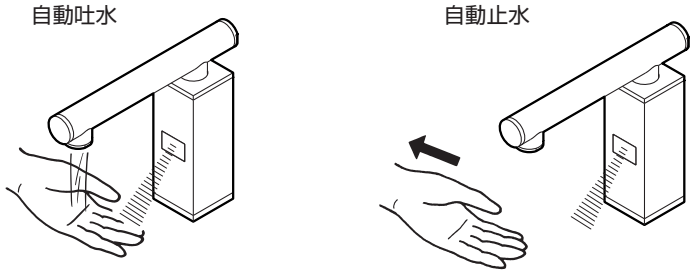
1 感　知		水栓内のセンサーが吐水口下の手を0.5秒間隔で感知します。
2 吐　水		手を感知した回路から、感知信号が駆動部へ送られ電磁弁が開き水が出ます。
3 止　水		感知しなくなって約1秒後に自動止水します。

	吐　水	止　水
自動 止水機能		
	●1分間以上連続感知すると自動的に止水します。	

使用方法

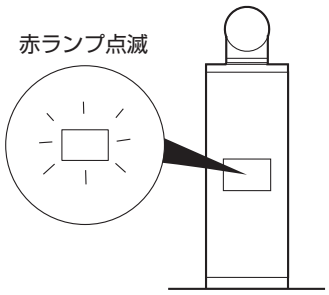
自動吐水・自動止水

手を差し出すと自動吐水し、離すと自動止水します。



電池の取替え

乾電池が消耗すると、センサー感知窓の赤ランプが数秒毎に1回点滅し、電池切れ予告をしますので、早めに新しい乾電池と取替えてください。赤ランプが2回点滅になると作動しなくなります。

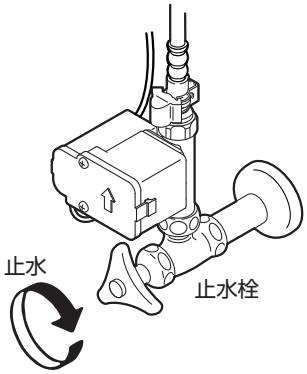


乾電池(市販)‥‥アルカリ乾電池
(単3×4本)

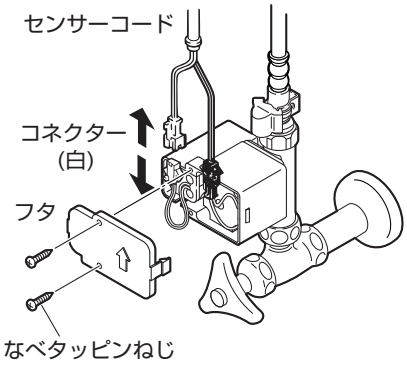
（注）取替前の注意事項

- ●電源部とコード接続部が水にぬれたり、汚れ、傷がつかないように注意してください。
- ●あらかじめ洗面器の内部をきれいに拭いてください。汚れた状態で乾電池を入れると誤作動する事があります。

1 止水栓のハンドルを右にまわし、止水する。

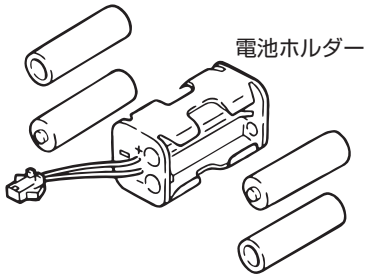


2 駆動部のフタをはずし、コネクター(白)の接続をはずす。



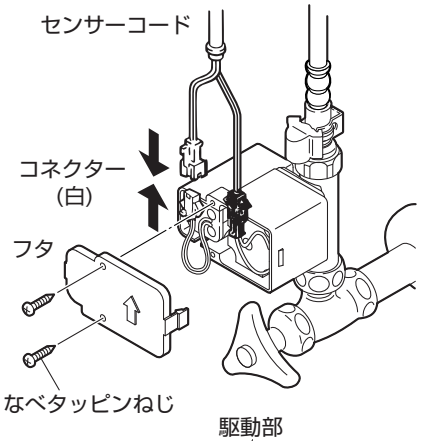
3 電池ホルダーを引出し、
乾電池を取替える。

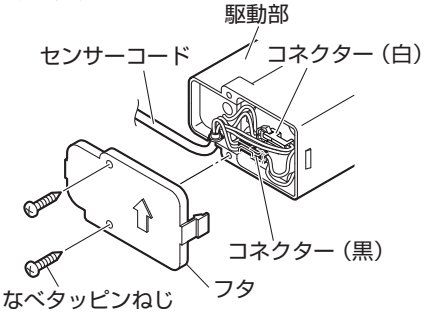
（注）
●必ず、アルカリ乾電池をご使用ください。
●乾電池の方向に注意してください。
●洗面器に障害物を置いたままで、乾電池を入れないでください。



乾電池(市販)
アルカリ乾電池(単3×4本)

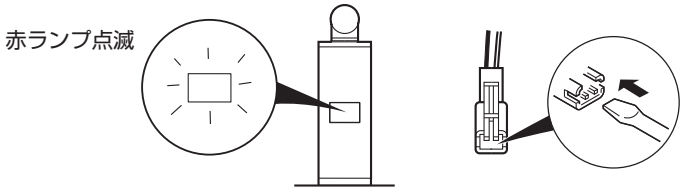
4 電池ホルダーを駆動部に入れ、
コネクター(白)を接続し、収納
した後、フタを取付ける。





（注）センサーコード接続時、コネクターは必ず駆動部内部に収納してください。

乾電池取付後、赤ランプが点滅したままの場合、コネクター（白）を短絡（ショート）により放電させ、赤ランプを消灯してください。



点検……乾電池取替後、止水栓を開け通水し、作動点検をしてください。

お手入れ

●メッキ部分（金属製部品）
やわらかい布で拭き、時にはミシン油やカーワックスを適量にしみこませた布で拭いてください。

●樹脂部分（プラスチック製部品）●陶磁器部分
やわらかい布で水拭きをしてください。

⚠ 注意

次のものは使用しないでください。変色や傷みのおそれがあります。

●酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
　※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
●ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
●クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
●ナイロンたわしなど

■陶磁器のお手入れについて■

●陶磁器は吸水性がありますので、ご使用後、ぬれたままにしておきますと、汚れた水を吸収しカビやシミ、臭いを発生する原因となります。ご使用後は早めに汚れを落とし、台所用洗剤で洗った後よくすすいでください。また、よく乾燥してください。
●茶渋、シミなどの汚れが気になる時は、台所用の漂白剤をご使用ください。その際、誤飲などされないようにご注意ください。

ストレーナ・吐水口の掃除

近所で水道工事があったり、長期間使用し湯水の出が悪くなった時にお調べください。

（注）掃除前の注意事項

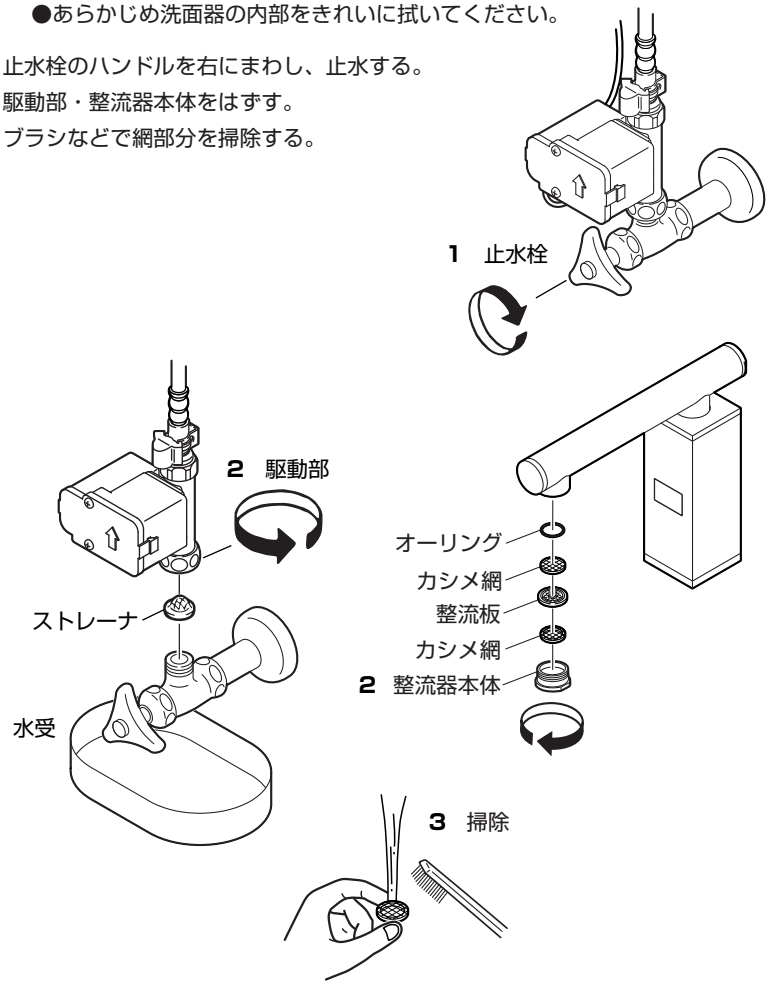
●電源部とコード接続部が水にぬれたり、汚れ、傷がつかないように注意してください。

●あらかじめ洗面器の内部をきれいに拭いてください。

1 止水栓のハンドルを右にまわし、止水する。

2 駆動部・整流器本体をはずす。

3 ブラシなどで網部分を掃除する。



再使用時 ストレーナの掃除後、止水栓を開け通水し、作動および各接合部の水もれ点検をしてください。

故障？　その前に

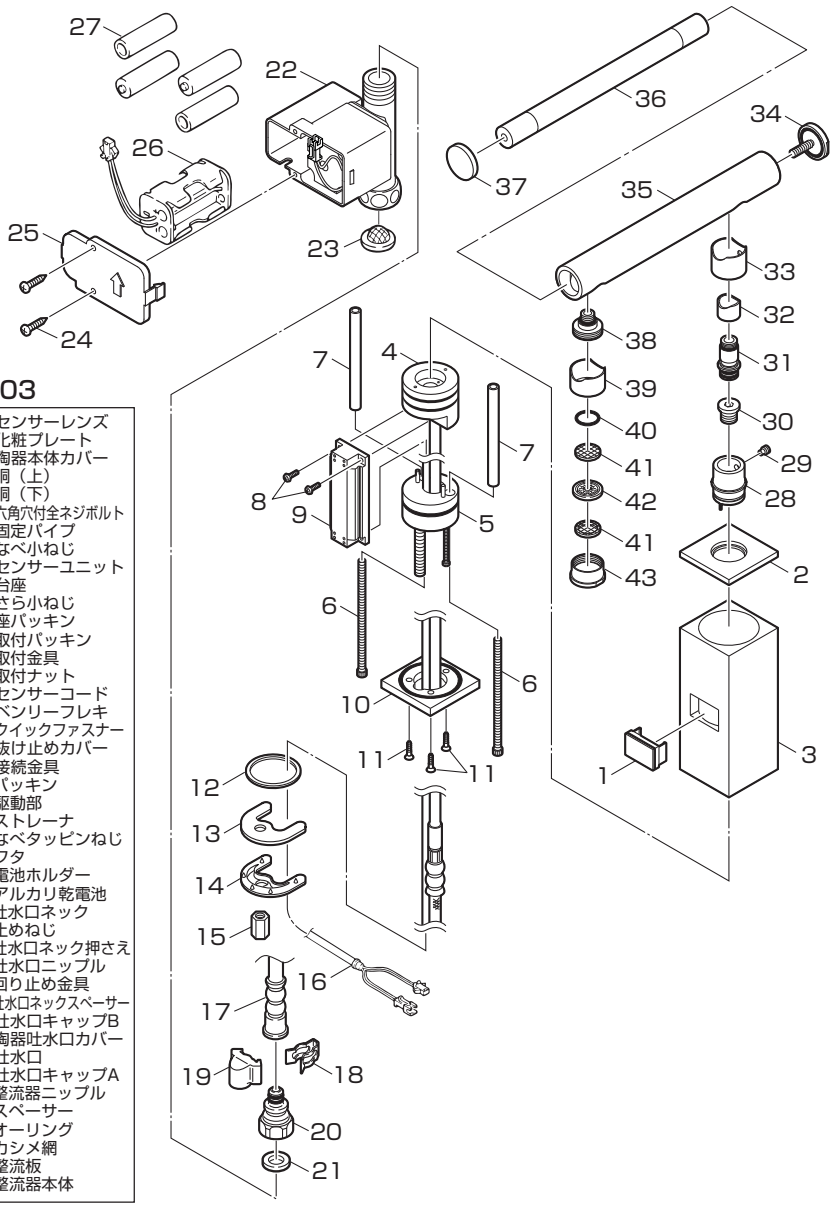
修理を依頼される前に、下の表に従って点検してください。

	現象	原因	処置など
水が出ない	センサーが反応しない、作動しない。 正常 （乾電池をはめ込んだ直後、赤ランプが1～数回点滅します。）	乾電池が入っていない。	新しい乾電池を入れる。
		乾電池の+−が違って入っている。	乾電池を正確に入れる。
		コネクターの接続が不十分。	コネクターを一度はずし、短絡（ショート）させた後、再度接続する。
		センサー感知範囲内の障害物で、センサーが感知したまま。	障害物を取除く。
		センサー感知窓の汚れ。	汚れを取除く。
	センサーは反応するが水が出ない。 水の出が悪い。	止水栓が閉まっている。	止水栓を開ける。
		ストレーナのゴミづまり。	「ストレーナ・吐水口の掃除」参照
	水が出ず、赤ランプが点滅している。	15cm以内に障害物がある。	障害物を取除き、乾電池を入れ直す。
		乾電池が消耗している。	新しい乾電池と交換。
水が止まらない	水が止まらない。	センサー感知範囲内の障害物でセンサーが感知したまま。	障害物を取除き、乾電池を入れ直す。
		センサー感知窓の汚れ。	汚れを取除く。
		電磁弁のゴミかみ。	ストレーナを掃除した後、繰返し作動させる。
誤作動する	センサーが勝手に反応する。	センサー正面に、鏡、ステンレスなどの反射物がある場所に設置している。	誤作動の原因となる機器や場所を避ける。
		リモコンなどの赤外線を発する機器を近くで使用している。	

以上の点検を実施されても、不具合がなくならない場合はお手数ですが販売店（工事店）にご依頼ください。

分解図

器具の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。



EY503

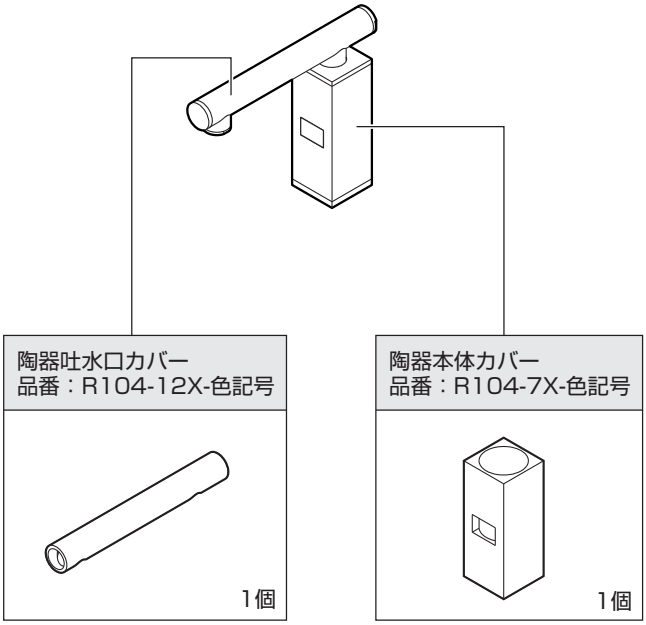
1. センサーレンズ
2. 化粧プレート
3. 陶器本体カバー
4. 胴（上）
5. 胴（下）
6. 六角穴付全ネジボルト
7. 固定パイプ
8. なべ小ねじ
9. センサーユニット
10. 台座
11. さら小ねじ
12. 座パッキン
13. 取付パッキン
14. 取付金具
15. 取付ナット
16. センサーコード
17. ベンリーフレキ
18. クイックファスナー
19. 抜け止めカバー
20. 接続金具
21. パッキン
22. 駆動部
23. ストレーナ
24. なべタッピンねじ
25. フタ
26. 電池ホルダー
27. アルカリ乾電池
28. 吐水口ネック
29. 止めねじ
30. 吐水口ネック押さえ
31. 吐水口ニップル
32. 回り止め金具
33. 吐水口ネックスペーサー
34. 吐水口キャップB
35. 陶器吐水口カバー
36. 吐水口
37. 吐水口キャップA
38. 整流器ニップル
39. スペーサー
40. オーリング
41. カシメ網
42. 整流板
43. 整流器本体

陶磁器部品の交換について

本製品はデザイン上、風合いを出すため陶磁器部品を使用しています。万一陶磁器部品が割れてしまった場合には、お買い上げの販売店（工事店）か最寄りのSAN-EI営業所で交換部品をご購入ください。

（注）●標準色は砂磁（JI）で、その他は受注生産となります。
●ご注文にあたっては、品番の最後に色記号を付けてください。

色記号	色の名称
JI	砂磁（すなじ）
JW	白磁（はくじ）
JG	緑磁（りょくじ）
JD	墨磁（すみじ）



保証書

本書は、本記載内容で無料修理させていただく事をお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店(工事店)にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。お買上げ(お取付け)年月日、販売店(工事店)名などの記入もれがありますと無効となります。
必ずご確認いただき、記入のない場合はお買上げ(お取付け)の販売店(工事店)にお申し出ください。
本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

品　　番	EY503	
製造番号		
保証期間	対象部品	期間(お取付け日から)
	本　　体	2カ年
お買上げ日 (お取付け日)	年　　月　　日	
お客様	お名前　　様 ご住所 電話　　(　　)	
販売店 工事店	店名　住所 電話　　(　　)	

見本